

農林大学校の動き(R3年8月)

2021. 9. 16

島根県立農林大学校 (担当: 教務 三宅)

TEL: 0854-85-7012 FAX: 0854-85-7113

<https://www.pref.shimane.lg.jp/norindaigakko/>

◇◇農林大の学生達の日頃の活動状況、いろいろな行事などを簡単にご紹介します◇◇

※新型コロナウイルス感染症対策を十分に講じた上で、できることを取り組んでいます。



○大田本校と飯南校でオープンキャンパス開催(7/31~9/4)

両校で開催したオープンキャンパス『緑の学園』の参加者数は、延べ 88 名であった。(昨年比 157%)

アンケートでは、「入学したい」と答えた人(3年生・社会人)は 60 名であった。(昨年 42 名)

学校長推薦入試の出願受付まで残り 1 か月を切り、オープンキャンパス参加者へのフォローアップを兼ね、県内の高等学校を再度訪問する予定。



○始業式(8/19)

夏休みが終了し、本校と飯南校でそれぞれ始業式が行われた。農業科では式終了後、果樹専攻による島根県オリジナルぶどう品種「神紅(しんく)」の商品性アンケートが行われ、農業科の全学生と職員がアンケートに参加。消費者の視点で評価を行い、アンケートに協力した全員に試食用の神紅が配られた。



○大田市及び美郷町と林業科学生の意見交換会への参加(8/27)

林業事業体就職を促進するため大田市及び美郷町が企画した意見交換会に、林業科の学生 24 人が参加した。

学生は各市町長や林業事業体関係者と面談し、各地域の林業の現状や、林業振興策などの説明を受けた。その後のフリートークでは、居住地に求める希望や条件、定住支援策など、活発な意見交換がなされた。



○先進農林業者等体験学習を実施(8/30~9/17)

林業科 2 年生が就職を検討している事業者で、体験学習(インターンシップ)を実施した。実際の仕事を体験することにより、林業技術の向上と就職先のイメージの具体化につなげることができた。

○浜田市の農業士との交流会に参加(8/27)

浜田地域出身の学生の地元就農を促すため、西部農水振Cが主催した農業士との交流会に、農業科の学生 5 名が参加した。

県の担い手育成協定締結法人である農業士と、そこでの研修を経て自営就農した新規就農者の経験談を伺った。その後の意見交換会では、農大生が自身の将来構想などについて農業士からアドバイスをもらい、就農に向けたイメージが膨らんだようであった。



・ * 皆様のご意見、ご感想をお待ちしております! * ・